

留守家庭児童会室等での三季休業期昼食サービス試行実施結果について(中間報告)

1. 目的

これまでから三季休業期の昼食サービスについては、留守家庭児童会室等で提供して欲しいという要望を保護者から受けていました。しかしながら、三季休業期の昼食サービスを導入するにあたっては、お弁当事業者の選定や、注文の集約、集金方法など様々な課題を有していたことから、これらの課題を解決するため、公民連携プラットフォームの仕組みを利用して、事業の実施手法や継続可能性を検証するため、夏季休業期間に昼食サービスを試行実施しました。

2. 試行実施期間

令和6年7月24日(水)から令和6年8月26日(月)まで

3. 試行実施した施設・対象者

弁当事業者が対応可能な施設で、利用人数やニーズの高さを考慮して各地域ブロック(中部、南部、東部、北部)から、計11校を選定。留守家庭児童会室と放課後オープンスクエア(総合型放課後事業)の利用児童を対象。

中部	山田	交北	山田東
南部	開成	香里	枚方第二
東部	菅原東	藤阪	
北部	牧野	樟葉	船橋

4. 事業の概要

(1) 利用方法(保護者・児童)

- ①スマートフォン等にアプリをダウンロード、学校名、クラス(留守家庭児童会室又は放課後オープンスクエア)、氏名を登録
- ②メニューを確認し、利用日を選んで注文
- ③アプリ内で代金決済
- ④留守家庭児童会室にて職員からお弁当を受け取り

(2) 1食あたりの値段

550円～570円

5. 利用状況

(1) 総合型放課後事業に参加した児童のうち昼食サービスを利用した児童の割合

	留守家庭児童会室	放課後オープンスクエア
参加実人数 (A)	1,176 人	1,091 人
昼食サービス利用者実人数 (B)	417 人	146 人
利用率(B)/(A)	35.5%	13.4%

(2) 1日の昼食サービス平均利用率

※総注文数 2,548 食 注文実日数 23 日

	留守家庭児童会室	放課後オープンスクエア
平均参加人数 (C)	711 人	306 人
昼食サービス平均注文数 (D)	89 食	21 食
利用率(D)/(C)	12.5%	6.9%

6. アンケート調査

- (1) 対象者：試行実施校 11 校の総合型放課後事業利用児童及びその保護者
- (2) 実施期間：令和 6 年 9 月 9 日から令和 6 年 9 月 30 日まで
- (3) 実施方法：WEB アンケート